

日本現代中国学会関東部会 2020年度修士論文報告会

恒例の日本現代中国学会関東部会修士論文報告会を下記の要領で開催いたします。
今回はオンラインでの開催となります。多数御参加のほど、お願い申し上げます。

日時：2020年8月1日（土）13:00-16:20

場所：オンライン開催

参加の方法は、会員限定でメールにてご連絡します。

ご不明の場合は、関東部会・倉田（tkurata@rikkyo.ac.jp）にお問い合わせ下さい。

開会のことば 13:00-13:05 関東部会代表 中村元哉（東京大学）

第1報告 13:10-13:55 司会：倉田 徹（立教大学）

報告者：銭 俊華（東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻博士課程）

「香港人のアイデンティティについての「日本」—戦争の記憶と記憶の政治—」

推薦者：谷垣 真理子（東京大学大学院総合文化研究科）

第2報告 13:55-14:40 司会：倉田 徹（立教大学）

報告者：許 楽（慶應義塾大学大学院・法学研究科・政治学専攻）

「中国における失業保険制度の創出—福祉構築をめぐる中央と地方の力学」

推薦者：小嶋 華津子（慶應義塾大学法学部）

◇ ◇ 休憩（14:40-14:50） ◇ ◇

第3報告 14:50-15:35 司会：家永 真幸（東京女子大学）

報告者：張 寒時（東京大学大学院法学政治学研究科博士課程）

「留日グループと中国の近代化：熊式輝を事例に」

推薦者：平野 聡（東京大学大学院法学政治学研究科）

第4報告 15:35-16:20 司会：家永 真幸（東京女子大学）

報告者：宮脇 雄太（慶應義塾大学大学院文学研究科史学専攻東洋史学分野）

「中国国際共同管理論と北京政府の外交—臨城事件（1923年）への対応を中心に」

推薦者：岩間 一弘（慶應義塾大学文学部）

★報告会終了後、関東部会理事会をオンラインにて開催いたします。

（理事の皆様には別途ご案内申し上げます）

◎連絡先：関東部会事務局 中村元哉、阿古智子、家永真幸、倉田徹、福田円